

2024年度第2回町田市学びの多様化施策検討委員会（議事要旨）

日時 2024年8月1日 15:30-17:00

場所 町田市役所 2-5 会議室

出席者

【委員】

副委員長 石坂 泰弘（学校教育部長）
委 員 高祖 常子
小関 俊祐
風間 茂
野村 洋介

【事務局】

教育センター所長 横山隆章
統括指導主事 鈴木和宏
指導主事 浅野徹
教育相談担当係長 掛川育子
教育相談主任 彦坂道子

議事

○報告

- 1 分教室型学びの多様化学校の進捗について
事務局から、2025年4月に開室予定の「分教室型学びの多様化学校」の進捗状況について、報告。
- 2 学びの多様化プロジェクトに係る児童生徒状況調査の進捗について
事務局から、当事者及びその保護者を対象に、2024年度に実施している「学びの多様化プロジェクトに係る児童生徒状況調査」の進捗状況について、報告。
- 3 校内教育支援センターの実績について
事務局から、2023年9月から市内4校でモデル事業として開始した「校内教育支援センター」の2023年度実績について、報告。

委員質疑・意見

- ・学びの多様化学校の学校規模について質問。また、不登校でなくても希望できるか。
- ・校内教育支援センターの事業期間について質問。
- ・分教室型学びの多様化学校の設置場所について質問。

- ・分教室に通室する際の学籍について質問。
- ・分教室における指導の目標地点について質問。ストレスマネジメント等の授業も必要ではないか。
- ・分教室入室の際の手順について質問。
- ・分教室における学習評価について質問。
- ・「学びの多様化プロジェクトに係る児童生徒状況調査」の活用方法について質問。

○報告

4 教育支援センター分室の開室について

事務局から、2024年4月に開始した、「教育支援センター分室 やどかり教室小山」について、活動実績を報告。

5 教育支援センター拡充について

事務局から、2024年4月から民間事業者に一括委託した「教育支援センター（けやき教室・くすのき教室）」について、1学期間の活動実績を報告。

6 保護者のつどいについて

事務局から、2024年5月から教育支援センター主催で開始した「保護者のつどい」について、活動実績を報告。

委員質疑・意見

- ・やどかり教室の通室者の調整について質問。
- ・民間事業者の事業実施の場合、トラブルやクレーム等の対応について質問。リスク管理については、かなり慎重に考える必要がある。
- ・教育支援センターの運営を担えそうな民間事業者数について質問。

○検討事項

不登校児童の増加について

事務局から、近年の不登校児童生徒数の内でも、不登校児童の伸びが大きいことを資料提示。

委員質疑・意見

- ・不登校状況が継続しているのかどうかについて、質問。長期的な不登校は課題では。状況を把握することが大切。
- ・不登校についての社会的な認識が変化しており、保護者の対応の変化もあるのではないか。
- ・教育支援センターに通室している児童生徒と不登校児童生徒数の関係について、質問。
- ・小学生の場合、教育支援センターへの通室のハードルが高いのでは。
- ・各学校での取り組み、不登校支援が充実する必要がある。

- ・学校における対応について、マニュアルの改訂も行う必要がある。
- ・不登校に関わるスタンスについて、社会的背景もありどのようなスタンスで対応すればよいか悩ましい。市として明確な方針が必要では。
- ・表現については、様々な状況の子どもたちへの配慮が必要。
- ・学校において学ぶこと、できること、楽しいこと。そういったことを伝える必要がある。
- ・不登校が長期化している児童の把握が大切。

事務連絡

次回日程について確認。